

平成26年度 明石市地域自立支援協議会

くらし部会 リポート Vol. 2 平成27年3月

発行元：明石市地域自立支援協議会 くらし部会事務局
(基幹相談支援センター) TEL：078-918-5252

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています。



みなさま、こんにちは！くらし部会 ワーキンググループ① 「ハートふるあかし」を担当している、相談支援事業所 居場所の足立です。今日は、昨年12月から今年1月にかけて、全3回のシリーズで開催しました「障害福祉サービス等従事者向け精神保健福祉研修」について報告いたします。

研修が出来るまで その①「このワーキングで何をしていきたいと思いますか・・・」

「ハートふるあかし」のワーキングメンバーは、市内の精神科病院、診療所、相談機関等に勤務し、日常的に精神障害のある人やその家族への支援を行っています。メンバーそれぞれが、自分の職場・業務の中で感じていること、明石の精神保健福祉について、もっとこうなればいいのに、ということなどを話し合いました。その結果、**ここ数年で障害福祉サービス事業所が増えてきた一方で、サービスに携わる支援者の中には、精神障がいに対する知識・理解を十分得る機会がないために、「これでいいのかなぁ？」「こういう時はどうしたらいいんだろう？」**といった疑問や不安を持ちながら支援されている**方が多いのでは？**という考えに至りました。そこで、精神障がいのある人たちへの支援に必要な基本的な姿勢、知識や情報を獲得してもらえらる研修をしよう！ということになりました。

研修が出来るまで その②「研修って、具体的にはどんなことするの？」

研修をやろう！ということが決まったものの、肝心なのはその中身、です。

ワーキングメンバーがそれぞれに案を持ち寄り、プレゼンテーションをしました。目的や研修テーマ、講師にはこんな人を・・・といった風に。全員のプレゼンテーションが終わり、さて、どうしよう？という話になり、テーマを絞り、そのテーマで講師をお願い出来る方を考えました。**講師を決める上でこだわったのは、遠方の有名な先生より、近場の身近な実践者！という点。つまり、遠くの親戚より近くの他人です！**(ちょっと違うかな・・・?)。いざという時頼りになるのは、ということもありますが、この明石の地にも、精神保健福祉の分野で日々活躍されている方たちがおられますので、ぜひそんな方々をお願いしたいなぁと思い、決まった研修内容が、次の通りです。

	講義名及び講師	内容
第1回 12/11	【当事者理解】 ・映画「精神」を教材として学習する。	・精神障害者の生活しづらさを理解する。
第2回 12/26	【精神疾患の基本的理解】 精神科医 園真先生（明石こころのホスピタル）	・統合失調症、気分障害の症状、治療、予後、支援する時におさえておくべきポイントについて理解する。
第3回 1/14	【精神科病院の役割】 精神保健福祉士 佐川 芳郎 氏（Small Steps かなえ） 精神保健福祉士 上阪 裕子 氏（明石土山病院） 精神保健福祉士 栗原 初巳 氏（明石こころのホスピタル）	・市域の精神科病院の機能や特色を理解する。 ・精神科の治療の流れを理解する。 ・精神保健福祉士の役割について理解する。

あえて全3回の連続講座、という形を取ったのは、1つの事業所から、1回目はAさん、2回目はBさん、というように、複数の方が順番に参加されるより、同じ方が3回参加することで、より理解が深まり、参加者同士のネットワークづくりにもなるのでは、という意図があったからです。

内容が決まってから、第1回目の開催日まであまり時間がなかったので、急げ〜！！と手分けをして、会場の予約や研修案内づくりなどを行いました。そして、いったいどれ位の人たちが申し込んで来てくれるだろう・・・？という不安を抱きつつ、申込のFAXを待ちました。

結果は、こちらが設定していた定員（35名）に達することができ、メンバー同ほっとしたのと同時に、参加された方が良かったと思うものになければ！と気合が入りました。

いよいよ研修初日・・・映画「精神」上映会

会場は大久保駅そばの、産業交流センターの会議室。会場が少し狭かったのが申し訳なかったのですが、無事35名の受講者を迎え、当事者理解を目的として、「精神」というドキュメンタリー映画を鑑賞しました。当事者の方の生活そのもの、診察場面や自宅での様子、これまでの人生を語る場面などがストレートに描かれた作品に、戸惑った方もいらっしまったようですが、当事者への理解する一助にはなったのではと思います。

【受講者の感想】

映画は自分にとってこれからの対応の勉強になりました。静かにきく体制の大変さ？自分の気持ちのゆたかさも大切な。／DVDを通して生の当事者の方にふれることが出来たと思います。医師の関わり方、問かけ方が印象に残りました。／当事者のそのままの姿（いつも見ている姿）でしたが、距離をおいて見ると違った視点で見れました。

次号では、研修2日目、3日目についてレポートします！